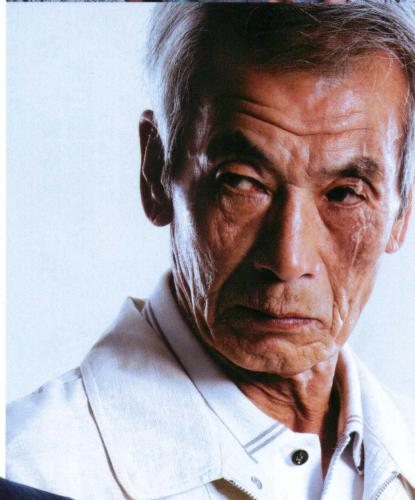




素性の知れない男女——
彼らは全員、元殺人犯

疑信じるか



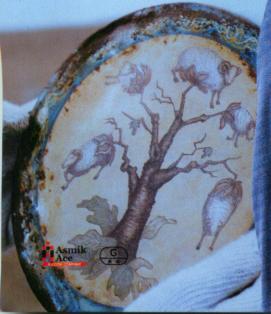
羊の木

錦戸亮

木村文乃 北村一輝 優香 市川実日子 水澤紳吾 田中泯／松田龍平
中村有志 安藤玉恵 細田善彦 北見敏之 松尾諭 山口美子 鈴木晋介 深水三章

監督:吉田大八

脚本:香川まさひと 原作:「羊の木」山上たつひこ、いがらしみきお(講談社イブニングKC刊) 音楽:山口龍夫
製作:「羊の木」製作委員会 配給:アスミック・エース 製作協力:ギークサウト ©2018「羊の木」製作委員会 ©山上たつひこ、いがらしみきお/講談社



2.3 SAT



素性の知れないものたち。信じるか？ 疑うか？ 心搖さぶる衝撃と希望のヒューマン・サスペンス！

山上たつひこ、いがらしみきおという漫画界に君臨する2人の巨匠がタッグを組み、2014年文化庁メディア芸術祭優秀賞を受賞した傑作コミックを、『紙の月』『桐島、部活やめるってよ』の俊英・吉田大八監督が映画化。原作のセンセーショナルなテーマはそのままに、強烈な個性を持つオールスターキャストを配し、誰も想像し得ない衝撃と希望の結末を創り上げる、心搖さぶるヒューマン・サスペンスが誕生した。ワールドプレミアとなった第22回釜山国際映画祭では、見事、キム・ジスク賞に輝いた。

さびれた港町・魚深に移してきた互いに見知らぬ6人の男女。市役所職員の月末は、彼らの受け入れを命じられた。一見普通に見える彼らは、何かがおかしい。やがて月末は驚愕の事実を知る。「彼らは全員、元殺人犯」。それは、受刑者を仮釈放させ過疎化が進む町で受け入れる、国家の極秘プロジェクトだった。そして、港で発生した死亡事故をきっかけに、月末の同級生・文をも巻き込み、町の人々と6人の感情が交錯はじめる――。

第53回
シカゴ国際映画祭
正式出品作品

第22回
釜山国際映画祭
正式出品作品
キム・ジスク賞受賞

第37回
ハワイ国際映画祭
正式出品作品



羊の木

木村文乃 北村一輝 優香 市川実日子 水澤紳吾 田中泯／松田龍平

中村有志 安藤エリ恵 紺野善彦 北見敏之 松尾論 山口美也子 鈴木晋介 深水三章

監督：吉田大八 脚本：香川まさひと 原作：「羊の木」山上たつひこ、いがらしみきお（講談社イブニングKC刊） 音楽：山口龍夫 エグゼクティブラディューザー：豊島雅郎、福田一平 プロデューザー：井手陽子

アソシエイトプロデューザー：青村麻実、橋本竜太 撮影：芦澤明子 照明：永田英則、志村昭裕 美術：安宅紀史 録音：石守健一 助監督：甲斐聰太郎 編集：佐藤崇 錄音：矢野正人 装飾：山本直輝 衣装：小里幸子

ヘアメイク：酒井夢月 スクリプター：工藤みづほ 制作担当：坪井力 キャスティングプロデューザー：坪井あすみ

ラインプロデューザー：柳田茂樹 VFXプロデューザー：小坂一順 VFXスーパーバイザー：白石哲也

音楽プロデューザー：鈴川徹、濱野睦美 宣伝プロデューザー：齋部優子、中澤淳二

2018年日本、カラー、2時間6分、ピクタサイズ、5.1ch

製作：アスミック・エース／テレビ東京／ジェイ・ストーム／住友商事／ソニー・ミュージックエンタテインメント／

ギークピクチャーズ／KDDI／講談社／テレビ大阪／ニッポン放送／朝日新聞社／GYAO

©2018「羊の木」製作委員会 ©山上たつひこ、いがらしみきお／講談社

2.3 SAT
ロードショー

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。

映画盗撮の情報提供は

www.eigakan.org

0120-550098

「映画館に行こう」実行委員会連合対策室